



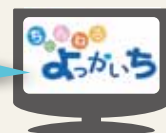
# みんなで作ろう! 四日市の文化力



本市は日本有数の産業都市ですが、都市の魅力と活力を高めるためには、産業振興とともに文化力の創造と発信が必要です。

今回の特集では、「産業と文化が調和した、魅力と風格のあるまち」を目指すための文化面におけるさまざまな取り組みと、新しく整備する市民の皆さんの文化活動拠点についてご紹介します。

ちゃんねる  
連動



今回の特集の内容は、市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します

- 地デジ12ch(CTY)
- 9月21日(水)～30日(金)に放送  
月・水・金・日曜日 9:30、20:30  
火・木・土曜日 12:30、20:30



# 文化の秋 到来!

本市ではさまざまな文化事業の実施により、四日市の文化力の創造、育成、そして発信に努めています。  
その代表的な事業を紹介しますので、ぜひご来場ください。



## 第5回 全国ファミリー音楽コンクール よっかいち

■10月16日(日) ■文化会館 第1ホール ■観覧無料  
HP <http://www.city.yokkaichi.mie.jp/music/>



### 四日市の文化力を全国に発信!

本市は、平成24年を「四日市の文化力元年」と位置付け、さまざまな取り組みを進めてきました。当コンクールもその一つで、今年で5回目を迎えます。

「家族」と「絆」をテーマとしたユニークなコンクールで、北は北海道から南は鹿児島県まで、日本全国から参加していただいております。近い将来、全国に冠たる名物コンクールに育てていきたいと考えています。

**都市イメージを変える役割も** こうした全国規模の音楽コンクールの開催を発信し続けることで、「公害のまち」からのイメージ脱却を図ることも目的としています。

【写真は前回のコンクールから】



全国の応募グループの中から、予選を突破した15組が本選に出場

サファリパークDuo(神奈川県)



グランプリに輝いたのは姉弟のデュオ!

Voice・Voice・Voice(奈良県)



### 司会・進行、青島広志さんからのメッセージ

家族がいるっていいですね!(ちなみに、私も柴犬の家族ができました)喜びも悲しみも共に分かち合える仲間ですもの。一緒にアンサンブルする楽しさも、1人のときの何倍にも膨らむでしょう。その楽しさがステージから客席に伝わって、お客さんにも楽しんでいただけることを期待します。審査員の人たちや、司会の私も、今年はどんな楽しさが味わえるだろうかと、その日が来るのを待ち遠しく思っているんですよ。

イラスト:青島広志/©NOAH



**ぜひ、感動を会場で!** 観覧には整理券が必要です。9月21日(水)から各地区市民センターなど、各所で配布を開始します。詳しくは、広報よっかいち9月下旬号でお知らせします。

### 特別演奏

三味線ロックユニット「KUNI-KEN」(四日市市市観光大使)による特別演奏があります。



### 出場者の声



前回のコンクールに母娘で出場したB・B WAN WANS(本市在住) 上田尊子<sup>たかこ</sup>さん(左)、涼花<sup>すずか</sup>さん(右)

**尊子さん:**娘が大きくなったら一緒に演奏する機会が少なくなるのではと考え、コンクールに応募しました。一緒に舞台上がったことありませんでしたので、良い機会だと思いました。

**涼花さん:**小さい頃から大きな舞台上で演奏する機会があったので、文化会館でも緊張はせず、楽しく演奏ができました。

**尊子さん:**数年前に四日市に引っ越してきて、このコンクールに応募・出場する中で、周囲とのつながりが増えていきました。参加してよかったと思っています。家族を対象とした珍しいコンクールですので、もっと広まるといいですね。





# 第5回 四日市 JAZZ FESTIVAL

9月17日(土)・18日(日) ■ 中心市街地(全19会場)  
■ 観覧無料(ライブハウス会場では飲み物の注文が必要)  
HP <http://jazz-yokkaichi.jimdo.com/>



## 市民がつくる「音楽のまち・四日市」!

文化会館30周年記念事業として平成24年度に始まったイベントで、市民ボランティアによる実行委員会が中心となって開催しています。

「四日市を音楽のあふれる楽しいまちにしたい」という皆さんの強い思いが形となり、年々、パワーアップしています。

【写真は前回のフェスティバルから】



メイン会場(市民公園)



諏訪公園

ライブハウス会場

ふれあいモール



四日市JAZZフェスティバル  
実行委員会 委員長  
柳川平和さん

スタッフと手探りで始めたイベントでしたが、多くの人に応援していただき、会場がお客さんであふれるのを見たときは胸がいっぱいになりました。

今回は一般公募による参加バンドが初めて100を超えます。5周年記念として、一夜限りのスーパーセッションも予定しています。ぜひお越しください!



地元ゲストとして  
出演する  
前田基博さん

市民公園と四日市あすなろう鉄道の列車内で演奏をします。これまでも何度か出演していますが、お客さんが純粋に音楽を楽しんでいる姿を見ることができ、うれしく思っています。今回も頑張りますので、楽しみにしてください。

一夜限りのスーパーセッション

## 『Y.J.F 5th Anniversary Super JAZZ』 17日18:15から

クリヤマコトのプロデュースによるスーパーセッション。  
四日市のために集まった豪華メンバーによる特別なステージです。



クリヤマコト(ピアノ) ギラ ジルカ Geila Zilkha(ボーカル) シャンティ SHANTI(ボーカル) 太田剣(サクソ) 大坂昌彦(ドラム) 早川哲也(ベース)



## 第6回 郷土が誇る芸能大会

平成29年 1月14日(土) ■ 文化会館 第2ホール ■ 観覧無料

### 新春に開催される芸能の祭典!

【写真は前回の大会から】

各地区連合自治会から推薦された出演者が一堂に会して演じ合う、新春にふさわしい芸能の祭典。

地域で受け継がれてきた伝統芸能や趣向を凝らした芸能が披露され、各地区の皆さんの地域を思う熱い心が強く伝わってきます。地元の地区のみならず、他地区の芸能の再発見にもつながります。



獅子舞

郷土の踊り

和太鼓演奏

現代風盆踊り



## 第43回 四日市市美術展覧会(市美展)

■ 10月1日(土)～9日(日)  
■ 文化会館 展示棟・第4ホール ■ 観覧無料



### 今年で43回目!歴史ある総合美術展

市内および三重郡に在住、または通勤・通学する15歳以上の人なら誰でも出品ができる総合美術展で、日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真の6部門があります。

審査員による審査があり、優秀な作品には「四日市市長賞」や「四日市市議会議長賞」などが贈られます。来場者の投票による作品賞もあります。  
(9月18日(消印有効)まで作品を募集しています)



## 第66回 四日市市民芸術文化祭

■ 年間を通じて随時 ■ 主会場:文化会館  
HP <http://www.yokkaichishibunakayoukai.com/>



市民参画により音楽会や発表会などの文化事業が行われるよう、市と(一社)四日市市文化協会が共催して開催しています。幅広い催しがありますので、皆さんもご参加ください。

四日市の第九(前回)



## 市民の皆さんの活動をサポートします!

市では、文化に関する情報の受信・発信をサポートするため、以下の取り組みを行っています。  
ご自身の活動のPRや最新情報のチェックにお役立てください。

音楽情報専用サイト

### 「四日市市音楽情報ステーション」

HP <https://www.yokkaichi-music.info/>

市内の音楽施設やイベントを探すのにとても便利。近々開催されるイベントの一覧も見ることで、お出掛けの参考にしてください。

音楽施設やイベントを登録してPRもできるので、主催者の皆さんもご確認ください。



あ、これ  
行きたい!

\\今すぐアクセス/



### ポスター・チラシ・パンフレットなどで情報をチェック 「文化情報スポット」

所 市民窓口サービスセンター内(近鉄四日市駅高架下)

市内で開催される公演などの情報を掲示・配架しています。ぜひチェックしていただき、お気に入りの情報を見つけてください。



# 新たな文化活動の拠点が 誕生します!

四日市市  
三浜文化会館

平成28年11月  
完成予定



完成予想図

平成25年度末に閉校した三浜小学校を有効活用し、芸術文化活動の場、生涯学習活動の場などの機能を持つ施設として整備を進めています。

稼働率の高い四日市市文化会館(安島二丁目)の練習室やリハーサル室、各ホールなどの機能を補完する「第2の文化会館」としての役割も果たし、市民の皆さんの活動の場を広げます。

## 愛称は「カルチュラル三浜」 に決定!

三浜文化会館に親しみをもってもらえるように、この施設にふさわしい愛称を募集したところ、三重県を含む17都府県から203件の応募をいただきました。

「文化」は英語で「カルチャー」ですが、フランス語では「カルチュラル」と言います。聞いてすぐに「文化」をイメージでき、文化施設として分かりやすく、発音や聞き取りもしやすいことから、この愛称に決定しました。

## 開館記念行事

日程 11月12日(土)・13日(日)

場所 三浜文化会館の各所

内容 「来て、観て、触れて、楽しんで」をコンセプトに、館内のさまざまな場所で催しを行います。どなたでも来場していただけます

## 12月1日 から利用していただけます

9月1日から施設利用の予約受け付けが始まりました。

- ① 使用日の3カ月前の月(最初の開館日)から受け付け  
➡ 文化活動および地元の旧三浜小学校施設開放団体による活動
- ② 使用日の2カ月前の月(最初の開館日)から受け付け  
➡ 文化活動以外の市民活動や、市民を含まない団体による文化活動  
企業研修や営利活動など文化活動でない場合



## 施設の概要

所在地	四日市市海山道町地内	本館	延床面積 5,669㎡
敷地面積	22,284㎡	多目的ホール	延床面積 748㎡
駐車場	約150台	開館時間	9:00～21:00

休館日: 火曜日(祝日の場合はその翌平日。火曜日に四日市市文化会館が休館となる場合もその翌平日)、年末年始(12/29～翌年1/3)

## 整備後の主な館内イメージ

リハーサル室(2室)



遮音壁、鏡とレッスンバーを設置。ダンス、演劇、バレエなどの練習に

練習室(大3室、小1室)



遮音壁、ビニル床シート。合唱、合奏など音楽の練習に

会議室(6室)



文芸・教養などの各種講座、文化関係の会議に

視聴覚室



プロジェクターなどを使った講座や会議に

創作スペース



移動間仕切りあり。美術、創作活動などに

交流スペース(ロビー)



施設利用者の交流の場として

キッズスペース



壁をビニルクロス、床をタイルカーペットにした遊びスペース(絵本やおもちゃ)。授乳スペースあり

陶芸室



陶芸教室などに



(一社)四日市市文化協会の理事長 西川 保蔵さん

芸術文化活動において、練習や創作の場所が確保しにくい状況がありました。しかし、防音性の高いリハーサル室や練習室、開放的な創作スペース、授乳室を備えたキッズスペースなど細かな配慮がなされ、利用者に親切的な会館としてのオープンに期待が高まるばかりです。

「産業と文化が調和するまち、四日市」を掲げる中、市民の文化活動の充実した環境づくりを進めていただきたいと大いに期待するところです。利用者が親しみ、利用したい会館、文化を支える拠点として、市民の応援団になり、エールを送る会館であってほしいと思います。

## 編集後記

取材を通じてさまざまな人から文化に対する思いを伺い、本市には文化力のしっかりとした素地があると感じました。それをさらに育て、市内外に発信していけるよう、市民の皆さんと一緒に進んでいきたいと思っています。(文化振興課 倉城、広報広聴課 吉田)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

文化振興課 ☎354-8239 FAX 354-4873

広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974